

富山県発明とくふう展内容説明書 (審査・展示用)

(第54回)

(1) 企業の部

(2) 一般の部

受付
番号

7

ふりがな	しやりやちやくのそくち			
作品の名称	車輛誘導装置			
ふりがな	ふりがな	ふりがな	ふりがな	ふりがな
会社名	発明者名		岡田 健一	
特許・実用・意匠 の出願状況	<input type="checkbox"/> 未出願 <input checked="" type="checkbox"/> 出願済み	出願・公開番号	登録番号	外国特許他
特徴と要点 (必ずご記入下さい)	2015-117433	2016-29251	2015-117433	
<p>・ 車輛を後進で駐車スペースに入れる時 ローラを用いた左右に後輪を動かし所定位置に 車止め迄スムーズに入れる。</p> <p>・ 入口は左右15cm 合わせて30cm位のゆれが有ても リードしてくれる。</p> <p>・ 洗車機にも本体を横レールに乗せて中心から前後の所で 油圧又はスプリングで車幅に合わせて開くと必ず中心で 洗車加刷となる!</p> <p>・ タワー型駐車場に入れる時 入口部分のみで前輪を誘導出来る。</p> <p>・ 正面壁に取付ける鏡よりもかなり窄い!</p>				

略図、図面、写真等で、簡単に特徴を記入して下さい。(※太枠内でご記入ください)



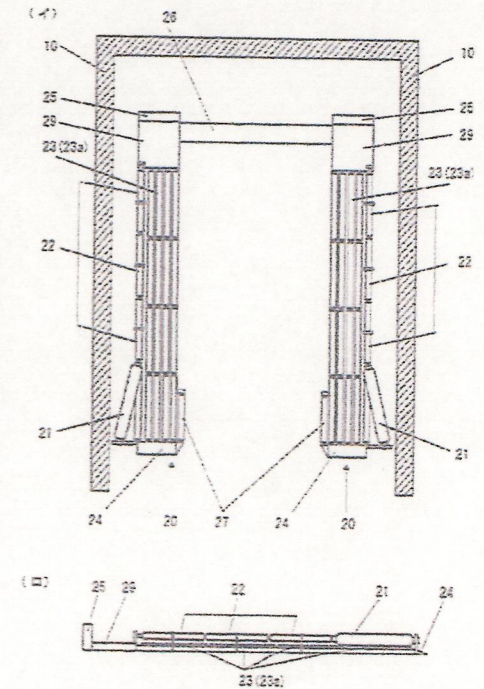
(54) 【発明の名称】 車輛誘導装置

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】 車輛を前進、又は後進で駐車スペースに移動する際に、車体、又は、車庫の壁等に損傷を発生させず、且つ、容易に車輛を駐車スペースに正確に駐車するための車輛誘導装置を提供する。

【解決手段】 車輛駐車スペースの長さ方向に沿う形で、駐車スペース内に備えられる一対の車輛誘導台からなる車輛誘導装置であって、一対の車輛誘導台20間の間隔は、車輛の車輪幅に応じて調整可能であり、車輛誘導台20のどちらか一方、又は、両方の外側前方には、略円筒形状の車輛ガイドローラー21が回転自在に軸受支持されており、車輛ガイドローラー21の軸方向は、車輛駐車スペースの長さ方向に沿う、又は、車輛駐車スペースの内側に向かって傾斜しており、車輛の車輪が当接した際に車輛の進行方向を変更することが可能である構成とした。

【選択図】 図1



記載注意事項

1. 審査時は、この説明書が添付資料となりますので記載が不明確な場合は審査にもれることがあります。
2. 従来のも (或いは方法) に比し、どこを (何を) どのように発明・工夫したか、要点を判り易く、図を用いた方が判り易い場合は図面 (略図でよい) でご説明下さい。
3. 改良くふう箇所が多くある場合、要点をしぼってご記入願います。